

# 2017 OPDES A-1 i n 福岡 筑後広域公園

2017年USDAA日本代表一次予選会

主催 催 NPO法人 犬の総合教育社会化推進機構 (OPDES)  
後援 援 NPO法人 犬文化創造ネットワーク(イヌ・タオ・ネット)  
特別協賛 創結、ロイヤルカナン・ジャパン



日時 2017年11月3日(金) 1~18部・21・22部 午前7:00 受付開始 午前8:00 競技開始  
2017年11月4日(土) 1~20部 午前7:30 受付開始 午前8:00 競技開始

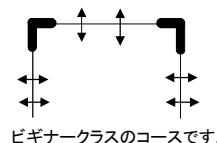
会場 福岡県筑後広域公園野外ステージ前芝生広場  
審査員 若林匡智 (OPDES)

出場料 アジリティ1種目 ¥4,000 スヌーカー&ギャンブラー ¥5,000  
(4部~17部19部20部。OPDES会員であること。又、申込締切日及び、大会当日はチームテストが有効期間内であること。)  
ビギナークラス・ノービス1度・2度クラスは1種目 ¥2,500 (OPDES会員及び、協賛NPO法人や団体の会員の方、当日入金可。それ以外の方でも出場できますが、出場料は¥3,000といたします。)  
スーパーベテランズクラスは ¥1,000 (OPDES会員及び、協賛NPO法人や団体の会員の方、当日入金可。それ以外の方でも出場できますが、出場料は ¥1,500といたします。) ※お弁当は出ません。

初めて1度クラス、3度クラスに出場するイヌは体高測定が必要です。  
詳細はOPDES HPをご覧ください。  
体高測定は最初の種目開始時

申込締切 2017年10月23日(月曜日)  
締め切り後、また当日申込は受け付けません。欠席の場合、出場料の返金はありません。

問合せ先 OPDES福岡コンペ事務局  
〒834-0064 福岡県八女市蒲原1950-4-101  
TEL 090-2718-5909



| 競技科目 | 全種目1回の試技(ビギナークラスのみ2走)。1部ビギナー以外はノーリード。  |
|------|--|
| 1部   | ビギナークラス リード装着・有無、どちらでも可。右コース(ハードル・トンネル)  |
| 2部   | ノービス1度 障害数10台前後。(ハードル・トンネル)  |
| 3部   | ノービス2度 障害数10~15台。(ハードル・トンネル・タイヤ)   |
| 4部   | パフォーマンスJP1度 JP1度のコース。[標準クラス(全レベル・含スティールチェイス)との重複不可。]                                   |
| 5部   | パフォーマンスJP2度 JP2度のコース。[標準クラス(全レベル・含スティールチェイス)との重複不可。]                                   |
| 6部   | パフォーマンスJP3度 JP3度のコース。[標準クラス(全レベル・含スティールチェイス)との重複不可。]                                   |
| 7部   | ジャンピング1度 AG1度レベル。(タッチ障害なし) [パフォーマンスクラス(全レベル・含スティールチェイス)との重複不可。]                        |
| 8部   | ジャンピング2度 AG2度レベル。(タッチ障害なし) [パフォーマンスクラス(全レベル・含スティールチェイス)との重複不可。]                        |
| 9部   | ジャンピング3度 AG3度レベル。(タッチ障害なし) [パフォーマンスクラス(全レベル・含スティールチェイス)との重複不可。]                        |
| 10部  | パフォーマンスAG1度 AG1度のコース。[標準クラス(全レベル・含スティールチェイス)との重複不可。]                                   |
| 11部  | パフォーマンスAG2度 AG2度のコース。[標準クラス(全レベル・含スティールチェイス)との重複不可。]                                   |
| 12部  | パフォーマンスAG3度 AG3度のコース。[標準クラス(全レベル・含スティールチェイス)との重複不可。]                                   |
| 13部  | アジリティ1度 タッチ障害1~3台、テーブル除く。[パフォーマンスクラス(全レベル・含スティールチェイス)との重複不可。]                          |
| 14部  | アジリティ2度 タッチ障害2~4台、テーブル除く。[パフォーマンスクラス(全レベル・含スティールチェイス)との重複不可。]                          |
| 15部  | アジリティ3度 タッチ障害2~4台、テーブル除く。[パフォーマンスクラス(全レベル・含スティールチェイス)との重複不可。]                          |
| 16部  | スティールチェイス AG3度レベル。(タッチ障害はAフレームのみ在ります。)[パフォーマンスクラス(全レベル)との重複不可。]                        |
| 17部  | パフォーマンススティール AG3度レベル。(タッチ障害はAフレームのみ在ります。)[標準クラス(全レベル)との重複不可。]                          |
| 18部  | スーパーベテランズ 8歳以上の犬が出場できます。NV1度のコース。ハードルの高さは、ミニ10cm、スタンダード30cm。(他のクラス、レベルとの重複不可。)         |
| 19部  | IFCSチャレンジクラスジャンピング JP3度・AG3度・IFCSチャレンジクラスアジリティ・スティールチェイスとのみ重複可。                        |
| 20部  | IFCSチャレンジクラスアジリティ JP3度・AG3度・IFCSチャレンジクラスジャンピング・スティールチェイスとのみ重複可。                        |
| 21部  | パフォーマンススヌーカー&ギャンブラー TT1資格のある犬が出場できます。(スヌーカー・ギャンブラーのみの単課目出場はできません。)[標準クラス(全レベル)との重複不可。] |
| 22部  | スヌーカー&ギャンブラー TT1資格のある犬が出場できます。(スヌーカー・ギャンブラーのみの単課目出場はできません。)[パフォーマンスクラス(全レベル)との重複不可。]   |

●チームテスト資格が必要です。 \*永久でないチームテストの有効期間は1年です。ご確認ください。  
チームテスト(レベル1): JP1・2、パフォーマンスJP1・2、AG1・2、パフォーマンスAG1・2、スティールチェイス、パフォーマンスSTP、スヌーカー&ギャンブラー、パフォーマンスS&G  
チームテスト(レベル2): パフォーマンスJP3、JP3、パフォーマンスAG3、AG3、IFCSチャレンジクラス

※ 同一競技会で、標準クラス(JP1・2・3度、AG1・2・3度、スティールチェイス)と、パフォーマンスクラス(パフォーマンスJP1・2・3度、パフォーマンスAG1・2・3度、パフォーマンススティール)との重複出場はできません。

※ 重複出場に関して同一犬が、同一コースを走ることは認めません。

※ 8歳以上でも1~17部・19~22部に出場できます。

※ 15部は2018年USDAAワールドチャンピオンシップの日本代表選考会の一次予選となります。

**減点0の犬は、2018年日本代表選考会セミファイナルに出場できます。15部で減点0で1席を一回、プラス減点0の成績で、ファイナル権を獲得出来ます。**

※ 16部は2018年USDAAワールドチャンピオンシップの日本代表選考会の一次予選となります。一次予選通過基準は、上位3頭の平均タイムx1.25となります。

セミファイナルへ参加する為には必ず一次予選をクリアしていなければなりません。セミファイナル通過者は全員ファイナルへ進みます。

※ アジアグランプリ、ジャパングランプリにおけるパフォーマンスクラスセミファイナルの出場条件は、標準クラスと同様です。

一次予選(パフォーマンスクラスAG3度)においてクリーンラン(ノーミス)した犬は、アジアグランプリ、ジャパングランプリのパフォーマンスクラスセミファイナルに出場できます。

セミファイナルをクリーンランするか、一次予選において1回のクリーンラン+クリーンランでの優勝をした犬はパフォーマンスクラスファイナルに出場できます。

※ ジャンピング1・2・3度、パフォーマンスJP1・2・3度、アジリティ1・2・3度、パフォーマンスアジリティ1・2・3度に出場する犬は体高測定を行います。

ただし、過去にOPDESアジリティ競技会において、体高測定を行い、OPDESグリーンブックに記載されている犬は行いません。

※ エサやボール等を所持してハンドリングする事が禁止されました。ご注意ください!!

## ハードルの高さ

※ 1~3部のハードルの高さはミニ20cm、スタンダード40cmとします。

※ 初めに1度クラス、3度クラスに出場する犬は体高測定が必要です。

ただし、既に2度クラス、3度クラスに出場している犬は、1度に出場する際に測定した体高クラスでの出場となりますので、体高測定の義務はありません。

※ 4~6、10~12、17、21部は、下記のクラス分けにより競技を行います。

パフォーマンスクラス: 体高30.48cm以下→20cm障害を使用 体高30.49~43.13cm→30cm障害を使用  
体高43.14~53.34cm→40cm障害を使用 体高53.35cm以上→50cm障害を使用(Aフレームの高さ160cm)

※ 2016年12月10日より19、20部は下記のクラス分けにより競技を行います。

30cmToy(体高30cm以下)→30cm障害を使用

40cmMini(体高40cm以下)→40cm障害を使用

50cmMidi(体高50cm以下)→50cm障害を使用

60cmMaxi(体高50.1cm以上)→60cm障害を使用

※ 2017年1月1日から7、8、9、13、14、15、16、22部は、下記のクラス分けにより競技を行います。

標準クラス 体高30.48cm以下→25cm障害を使用 体高35.56cm以下→35cm障害を使用 体高43.13cm以下→40cm障害を使用

体高48.26cm以下→50cm障害を使用 体高53.34cm以下→55cm障害を使用 体高53.35cm以上→60cm障害を使用

希望があれば、何度でも体高測定を受けることができます。

## 表彰と成績

※ 各部分の成績が5頭以下の場合には1席のみ、10頭以下の場合には2席まで、11頭以上の場合には3席まで(18部は1席のみ)を表彰いたします。出場全犬に参加賞が授与されます。

## アジリティ出場資格

※ 血統書のあるなしに関わらず全ての犬種が出場できます。OPDESの会員もしくは会員の家族。入会は競技会当日でも結構です。

※ OPDESアジリティワーキングブック(グリーンブック)を忘れずに受付時に提出してください。OPDESに入会して頂いた方に無料で発行いたします。

競技会記録や、各フックに種目日等がすべて記録できる、欧米においてはスポーツドッグは必ず持参しなければならないものです。(再発行は¥500。)

## クラス昇級制度について ((2005年1月1日よりクラス昇進制度が実施されております。))

\*AG2度、パフォーマンスAG2度・JP2度、パフォーマンスJP2度に出場するためには、AG1度、またはパフォーマンスAG1度(混合)で減点5以下の成績が2回必要。

\*AG3度、パフォーマンスAG3度・JP3度、パフォーマンスJP3度、IFCSチャレンジクラスに出場するためには、AG2度、またはパフォーマンスAG2度(混合)で減点5以下の成績が2回必要。

\*3度のイヌは2度と3度に出場できます。2度のイヌは1度と2度に出場できます。

※競技会申込時に於いて、たとえば1度クラスのイヌが、競技会当日までに、2度クラスに昇級しておれば、2度の競技に出場できます。(2度のイヌが3度に上がる時も同様です。)

受付にて、クラスの変更か、追加申込を行えば昇級したクラスに出場できます。

※2011年までにベテランズクラスに出場した犬は3度クラスに出場できます。同じスヌーカーミニクラス2度に出場した犬は2度クラスに出場できます。スヌーカーミニクラス2度において過去2回以上

1ミス以内の成績を収めた犬は3度クラスに出場できます。

## 【注意・禁止事項】

※筑後広域公園は人と犬とのより良い関係を構築する為に埼玉県から御理解を頂、使用しておりますので、一般の会場への来場者に迷惑のかけないよう協力してください。

※御愛犬の排泄物は確実に所有者がお持ち帰りください。※危険ですので車中にイヌだけにして置かないでください。

※会場における一切の出来事は本犬所有者の責任とし、主催者は責任を負いかねますのでご了承ください。

※大会開催場所もしくは会場付近での、ビラの配布、署名応募活動等の大会目的外活動は固くお断りいたします。

※会場に参加及び、同伴する犬は狂犬病予防接種済で、その効力は大会期間中有効でなければ参加を固くお断りいたします。

※競技リンク外は犬にリードを付けて移動してください。

※大会開催場所もしくは会場付近での、ウォーミングアップ用公認ハードル以外のアジリティ障害での練習は固くお断りいたします。

※エサやボール等を所持してハンドリングする事は禁止されています。